

No. 07 2026 年 1 月 11 日				
公 現 後 第 一 主 日 礼 拝				
説教『御心にかなう者』				
		吉丸初美師		
	司 会	吉丸初美さん		
奏	楽	自動演奏機		
招	詞	ローマ人への手紙 12章1～2節		
主	の	(5 6 4)		
讃	詠	5 4 6		
交	読 詩 編	詩 9 6 編		
祈	禱			
讃	美 歌	21－ 2 7 6		
使	徒 信 条	(5 6 6)		
聖	書	マタイ福音書 3章13～17節		
説	教	(口語訳 3頁 新共同訳 4頁)		
『御心にかなう者』				
祈		禱		
讃	美	歌	21－ 2 7 8	
献		金		
感		謝		
報		告		
頌		栄	5 4 0	
祝		禱		
後		奏		
次週の礼拝 (公現後第二主日礼拝)				
説教『最初のしるし』				
ヨハネ福音書 2章1節～11節				
招詞 I コリント 2章10節/交読詩篇55編1～9				
讃美歌 546、21－120、21－481、539				
礼 拝 当 番				
今週 11 日	司会	吉丸初美さん		
次週 18 日	司会	安部愛さん		
会堂清掃奉仕 1月18日(日)				
コーヒータイム後に行ないます。				

本日の集会							
★教会学校		午前 9時45分					
★コーヒータイム		礼拝後～					
それぞれの思いを語り合ひましょう。							
今週の集会/スケジュール							
S 教区伝道部セミナー 1月12日(月)13時～16時							
会場：広島主城教会							
ミッションインポッシブル？							
－ 兼務・代務体制での教会活動を考える－							
★聖書を読む会 1月13日(火)10時30分～12時							
創世記を一緒に読み、感想を共有しあいます。							
聖書が身近に感じ取られる時間です。							
めぐみ幼稚園礼拝 1月16日(金)10時30分～							
次週以降のスケジュール等							
★1月定例教会役員会 1月18日(日)コーヒータイム後							
教務・教勢報告、クリスマス祝会の反省会							
会計報告。教会役員の健康と働きをお祈り下さい。							
●レコードコンサート 1月18日(日)13時～15時30分							
ドボルザーク 弦楽四重奏「アメリカ」/ ピアノ五重奏曲 イ短調/交響曲第九番 ホ短調「新世界」							
興味がある方は是非ご参加されてください。							
★聖書を読む会 1月20日(火)10時30～12時							
創世記を読んでいます。一度参加されてみませんか							
S 広島キリスト教信徒会理事会 1月20日(火) 10時30分～							
於：広島復活教会							
S 広島拘置所教誨奉仕 1月21日(水)13時半～							
施設にある方の信仰生活を覚えお祈り下さい。							
S 堀川恵子先生/山根牧師懇談会 1月24日(土)13時～							
良い語り合いの時間が持たれるようお祈り下さい。							
S 広島キリスト教一致祈祷会 1月25日(日)14時30分～							
講師：堤 健生 牧師 (広島南部教会)							
場所：三篠カトリック教会							
先週の集会	男	女	計				
教会学校	0	0	0				
主日礼拝	1	3	4				

◇ 今週の説教要旨 (公現後第一主日礼拝)				
『御心にかなう者』マタイ福音書 3章13～17 節				
本日の聖書箇所は、イエス様が、ヨルダン川で洗礼を受けられた場面です。この箇所を一言で言うならば、私はこう言いたいのです。「神は愛である」と。何故なら、ここで神は何かを成し遂げたイエス様を愛されたのではなく、歩み始めようとするイエス様を愛されているからです。この出来事は、イエス様の公生涯での働きの始まりであると同時に、神がどのような方であるのかを最も端的に示している場面です。マタイは、何も成し遂げていないイエス様に対する神の言葉を語っています。イエス様は罪のないお方であるにもかかわらず、悔い改めの洗礼を授けていたヨハネのもとに来られました。ヨハネは戸惑いためらいましたが、イエス様は「今は止めないでほしい。正しいことをすべて行うのは、我々にふさわしいことです」と答えられ洗礼を受けられました。ここには、神の御心にかなう生き方とは何か、と言う問いが示されています。イエス様はご自分の正しさを主張するのではなく、神の救済計画に従って人々と同じ立場に身を置かれました。神の御心にかなう者とは、特別な力や資格を持つ者ではなく、神の導きに信頼し、へりくだってその御心に携わる者です。洗礼の後、天が開け聖霊が鳩のように降りました。そして「これはわたしの愛する子。わたしの心に適う者」との声が響きました。この神の言葉はイエス様の公生涯全体を貫く神の承認の愛を示しています。私たちもまた、神の前に完全であるからではなく、神の呼びかけに応え、御心を求めて歩むときに神の恵みの中に生かされるのです。				
御心にかなう者とは、日々の生活の中で神に信頼し、与えられた場所で忠実に歩む者。神は選び、愛しわたしの子と呼んでくださいます。私たちはその愛を信じ御心を行おうとします。従順は、神の愛を受け取った者の応答です。そして、そこでなされる決断が洗礼ではないでしょうか。				
神が私たち人間にまず与えたい、と願っておられるのは何かと考えます。先の見えない、暗闇の中で生きている私たちに。それは、揺るぎない安心ではないでしょうか。努力の前に、評価される前に、「あなたは愛されている」という言葉がそれを与えてくれます。私たちが信じる神は愛です。				